

第4回ウサギバイオサイエンス研究会

第3回日中合同ウサギバイオサイエンスフォーラム

会 期：2016年8月6日(土) 9:50 ～ 18:40

会 場：佐賀大学 鍋島キャンパス 医学部看護棟

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島 5-1-1

大 会 長：北嶋 修司 (佐賀大学総合分析実験センター)

大会事務局長：松久 葉一 (佐賀大学総合分析実験センター)

組 織：ウサギバイオサイエンス研究会

- 会 長：範 江林 (山梨大学)
- 事務局長：森本 正敏 (福岡女学院看護大学)

ホームページ：<http://www.animal.med.saga-u.ac.jp/rabbit/index.html>

ご挨拶

この度、第4回ウサギバイオサイエンス研究会と第3回日中合同ウサギバイオサイエンスフォーラムの合同開催をお世話させていただく事になりました。研究会の前身である「医療に貢献する実験用ウサギの新しい展開-第1回ウサギフォーラム」（平成15年開催）から数えると、13年振の佐賀での開催となります。

皆様ご存知のようにライフサイエンス研究において実験動物は非常に大きな役割を果たしています。特に、ウサギの脂質代謝系はヒトに近く、脂質代謝異常、動脈硬化における病態もよくヒトに類似していることから、これらの研究分野にはなくてはならない実験動物と考えられています。近年では、ZFN、TALEN、CRISPR/Cas9といった新規ゲノム編集技術を利用し、これまで作出が困難であった動物種での遺伝子改変への応用が始められています。ウサギにおいてもこれらの技術を利用した遺伝子改変ウサギの開発が進められており、脂質代謝異常、動脈硬化研究のみならず、ヒト疾患モデル動物として今後益々の研究利用が期待されます。第3回日中ウサギバイオサイエンスフォーラムでは、中国からの研究者の方にウサギにおける遺伝子改変の話題を中心にご発表頂きます。また、第4回ウサギバイオサイエンス研究会では、特別講演1として、近畿大学の発生遺伝子工学研究室から山縣一夫先生に「ライブセルイメージングによるウサギ胚の観察」を、特別講演2として、京都大学名誉教授の北徹先生に「動物実験からの臨床医学へのヒント」と題して、医学研究における実験動物の果たす役割についてご講演を頂きます。この他、ウサギを利用した最新の研究成果に関する一般演題も予定されております。本研究会は、ウサギを用いた研究者の重要な研究交流の場となっております。今回の研究会では、中国のウサギ研究者との研究交流も深め、我が国のウサギ研究のさらなる進展に向けて稔り多い会議となることを期待致します。皆様の多数のご参加と活発な議論をお願い申し上げます。

最後に、本研究会の開催にあたり、多くの企業の皆様より多大なるご協賛、ご支援を頂きました。心より感謝の意を表しますとともに、今後ともウサギ研究へのご理解とご支援の程、どうかよろしくお願い申し上げます。

平成28年8月

大会長 北嶋 修司

(佐賀大学総合分析実験センター生物資源開発部門)

ご案内

【参加者の皆様へ】

受付で記帳の上、講演要旨集とネームカードをお受け取りください。
会場内ではネームカードを常時着用ください。

【演者の皆様へ】

- 発表時間
 - ・ フォーラム (口頭発表): 20 分 (質疑応答含む)
 - ・ 特別講演: 60 分 (質疑応答含む)
 - ・ 一般演題: 発表 10 分、質疑応答 3 分
- 会場 PC の仕様
 - ・ OS: Windows 8.1、ソフト: PowerPoint 2013
 - ・ データ持ち込みの方は USB フラッシュメモリーにてお持ちください。
 - ・ Macintosh をご利用の場合は PC をご持参ください。

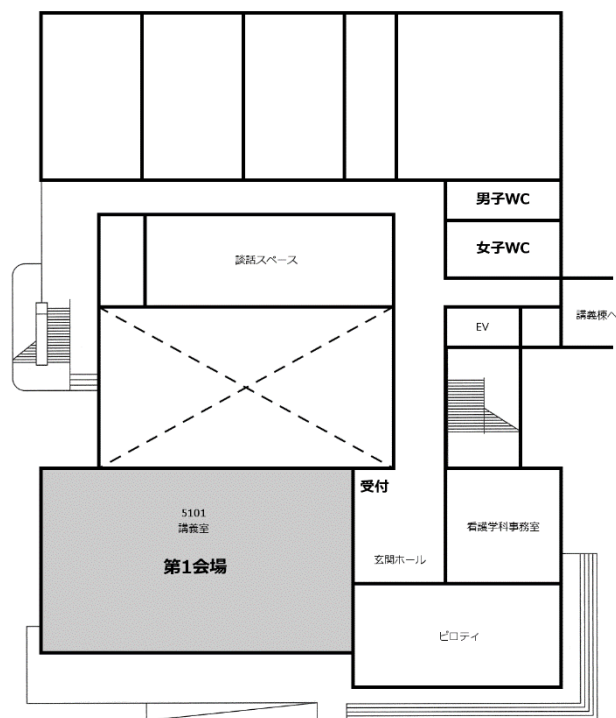
【会場アクセス】

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島 5-1-1 佐賀大学鍋島キャンパス 看護学科棟

URL: <http://www.animal.med.saga-u.ac.jp/rabbit/new4-1.html>

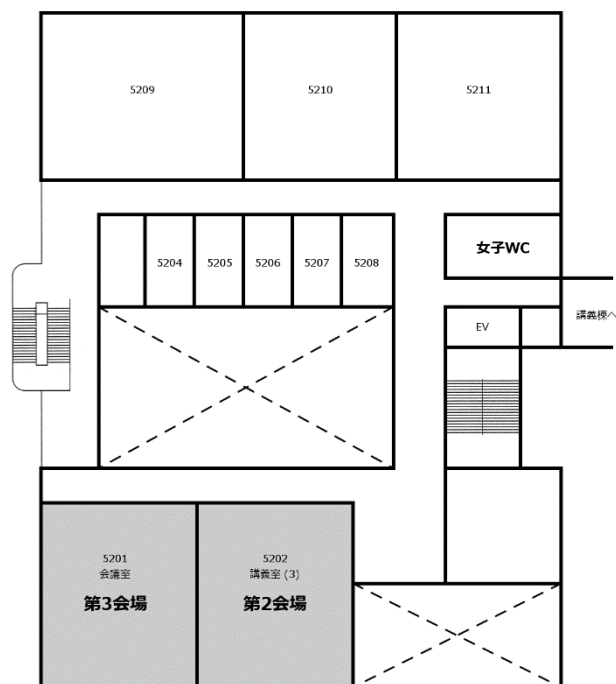


【会場案内図】



看護学科棟 1F

- ・ 第 1 会場： 口頭発表会場



看護学科棟 2F

- ・ 第 2 会場： ポスター発表会場 / 企業展示 / 休憩室
- ・ 第 3 会場： 休憩室

プログラム

9:50 - 12:00 【第3回日中合同ウサギバイオサイエンスフォーラム】

The 3rd Japan-China Joint Rabbit Bioscience Forum

9:50 - 9:55 開会挨拶

Opening Address

9:55 - 12:00 フォーラム [発表&質疑 各演題 20 分、ポスター討論 20 分]

Forum [Total duration: 20 min/presentation. Poster: 20 min (free discussion).]

Organizers: Jianglin Fan (University of Yamanashi)

Liangxue Lai (Chinese Academy of Sciences)

[F-1] Gene-editing rabbit Models for Biomedicine

Liangxue Lai (Chinese Academy of Sciences)

[F-2] The whole-genome and transcriptome sequencing analysis of NZW and JW rabbits and WHHL rabbits

Jianglin Fan (University of Yamanashi)

[F-3] Generation of HGPRT gene knockout rabbits by homologous recombination and gene trapping through somatic cell nuclear transfer

Shangang Li (Shanghai Jiao Tong University)

[F-4] Cryopreservation of rabbit semen

Shuji Kitajima (Saga University)

[F-5] Mutation of Sp1 binding site in the SRY promoter causes sex reversal in rabbits that could be used as a embryo transfer recipient

Zhanjun Li (Jilin University)

[P-1] Efficient Dual sgRNA-directed large gene deletion in rabbit using CRISPR/Cas9 system

Yuning Song (Jilin University)

[P-2] Efficient Generation of *Myostatin* Gene Mutated Rabbit by CRISPR/Cas9

Qingyan Lv (Jilin University)

[P-3] CRISPR/Cas9-mediated *Gja8* knockout in rabbit recapitulates human congenital cataract

Lin Yuan (Jilin University)

[P-4] CRISPR/Cas9-mediated mutation of α A-crystallin (*Cryaa*) induces congenital cataracts in rabbits

Lin Yuan (Jilin University)

13:05 - 18:00 【第4回ウサギバイオサイエンス研究会】

The 4th Rabbit Bioscience Association Meeting

13:05 - 13:10 開会挨拶

13:10 - 14:10 特別講演 1

座長： 北嶋 修司 (佐賀大学)

[S-1] ライブセルイメージングによるウサギ胚の観察

山縣 一夫 (近畿大学)

14:25 - 16:45 一般演題 [発表&質疑 各演題 13 分]

14:25 - 15:06 座長： 西島 和俊 (秋田大学)

[O-1] ウサギを用いた散発性アルツハイマー病モデルの作製

薬袋 里彩 (山梨大学)

[O-2] CETP 欠損はウサギ動脈硬化の進展を抑制する

木村 徳秀 (山梨大学)

[O-3] 冠動脈における動脈硬化病変好発部位および発生部位による病変の特徴の差異、WHHLMI ウサギを用いた病理組織学的解析

塩見 雅志 (神戸大学)

15:07 - 15:34 座長： 松久 葉一 (佐賀大学)

[O-4] 糖尿病動脈硬化血管の代謝と低酸素との関連

山下 篤 (宮崎大学)

[O-5] 血管壁の硬さの2つの指標 augmentation index と脈波速度との関係 -正常ウサギを用いた少量出血実験による検討-

勝田 新一郎 (福島県立医科大学)

15:50 - 16:03 座長： 松久 葉一 (佐賀大学)

[O-6] 秋田大型ウサギの SPF コロニー維持について

西島 和俊 (秋田大学)

16:04 - 16:45 座長： 新見 学 (山梨大学)

[O-7] Muscle metabolites potentially involved in enhanced insulin action in lipoprotein lipase transgenic rabbits

西田 裕一郎 (佐賀大学)

[O-8] 大豆レシチン由来各種構造物によるウサギ精子の凍結保存

松尾 完 (佐賀大学)

[O-9] 若齢ウサギにおける過排卵処置および卵子回収の試み

秋吉 俊明 (佐賀大学)

17:00 - 18:00 特別講演 2

座長： 塩見 雅志 (神戸大学)

[S-2] 動物実験から臨床医学へのヒント
北 徹 (京都大学名誉教授)

18:10 - 18:40 総会

19:30 - 懇親会

Convivial party